

教会創立104周年

週 報

2026年9月27日 5413週

【今年度のテーマ・聖句】

神の愛によって生きるキリストのからだ
「見よ、兄弟たちが共に座っている。

なんという恵み、なんという喜び。」

(詩編133編1節)

巻頭言

牧師 加藤英治

私に影響を与えてくれた本④

大河原礼三『聖書の人権思想―旧約聖書を中心として』(木鐸社、1985年)

大河原礼三さんは、無教会のキリスト者でしたが、その後恵泉バプテスト教会の会員になられたと記憶しています。高校の教員として勤められ、様々な社会運動にも関わりつつ旧約聖書を研究されました。大河原さんとの関わりは、私が最初の大学で内村鑑三に関する卒論を書いて、それを一人の方にお送りしたところ、「ぜひ大河原さんにも送るように」という勧めをいただき、お送りしたことがきっかけです。何冊かの御著書も贈っていただきました。これはその中の一冊です。

大河原さんは、旧約聖書を「人権」をテーマとして、社会的視点から読んで行かれます。それがとても刺激的で、啓発的でした。

古代の中近東世界には、二つの類型の社会・国家が存在したそうです。

「一つはエジプト・メソポタミアなどに建てられた大規模な領土国家およびシリア・パレスチナに建てられた都市国家である。これを『国家型の社会』と呼んでおこう。もう一つは、国家の支配の及ばない辺境の地などに形成された非国家型の社会であり」。

「国家型の社会は王を頂点とする抑圧的な階層社会であり、そこでは国家権力が絶対化されて民衆は奴隷化されていた。それに対して非国家的な部族社会の生活は不安定であったが、国家による強制労働・貢納・徴兵などがなく、自由であった。」「イスラエルの先祖となった人々は、非国家的な社会を形成している人々であった。――彼等は人間の力の限界を自覚することが多かったから、彼等を導く神によりたのむ信仰をもった。」

このような神、主に対する信仰は、その後王制を経ても、イスラエルのうちに存続し、バビロン捕囚時代にも「創造信仰における『神の像』としての人間」という仕方で見られたと言われます。

『神の像』という言葉は、エジプト・バビロンなどにおいて王の称号としてしばしば用いられ、王を地上における神の代理者として尊厳づけていた。祭司資料記者は当時の世界でよく知られていたこの言葉を王の称号としてではなく人間の称号として用い、すべての人間が神の像であることを宣言し、バビロン捕囚の中で半奴隷化されている人々の人間としての尊厳を強く主張して彼等を励ましたものと考えられる。」「『神の像』は、超越神によって人間の不可侵の尊厳性を基礎づけた思想であり、聖書の人間観・人権思想を示す概念として極めて重要である。」

日本バプテスト シオン山教会

牧師：加藤英治

〒803-0846 北九州市小倉北区下到津2-1

TEL:093-561-0772 Fax: 093-561-0760

E-mail:bapshion@eagle.ocn.ne.jp

HP-address: <https://bapzion.com>



◆ 主日礼拝

午前 10 時 30 分

教会 学校 月

司会 林田佳代子執事
奏楽 加藤美代子姉

前 奏
招 詞 ローマ 3 : 2 1 ~ 2 4
頌 栄 6 7 1 (ものみなたたえよ (A))
主の祈り (新生讃美歌の扉を参照)
交 読 9 (罪の告白)
讃 美 3 0 0 (罪ゆるされしこの身をば)
聖 書 サムエル下 2 4 : 1 ~ 4 1 0 ~ 1 4、
2 2 : 2 6 ~ 3 1

(新共同訳旧 523 p 口語訳新 472 p)

祈 禱
子どもメッセージ 加藤英治牧師
教会学校アピール 幼小科 磯部みゆき姉
讃 美 3 8 8 (主よ わが心に) 聖歌隊
宣 教 「神の慈しみと
正しさによって生かされる道」
加藤英治牧師

祈 禱
讃 美 3 0 1 (いかなる恵みぞ)
献 金 祈り : 持田文重姉
(女性会 D 班)

頌 栄 6 7 3 (救い主 み子と)
祝 禱 加藤英治牧師
後 奏
報 告

◎ 今月の聖句

「わたしはあなたたちの老いる日まで白髪になるまで、背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。わたしが担い、背負い、救い出す。」
(イザヤ書 4 6 章 4 節)

本日の集会

教会学校

幼小科

1 0 : 3 0 ~ 1 1 : 4 0

中高科、青年・成人科

9 : 3 0 ~ 1 0 : 1 5

主日礼拝の当番

受付 : 船津丸泰 田中登美子

お花 : 庄司まり子

聖歌隊練習・会堂掃除

11 : 50 ~ 12 : 05

昼食

12 : 05 ~ 12 : 40

各部会

12 : 40 ~ 13 : 40

定例役員会

13 : 40 ~ 14 : 40

◎ 今週の集会 (9 月 2 7 日 ~ 1 0 月 3 日)

< 聖書 > 箴言 1 : 1 ~ 7

3 0 日 (水) 祈祷会 I 1 0 : 3 0

祈祷会 II 1 9 : 3 0

(司会・奨励 加藤英治牧師)

今週の聖書日課と祈り

2 7 日 (日) サムエル下 2 2 : 1 7 ~ 3 1	大森秀夫
2 8 日 (月) マルコ 1 1 : 8 ~ 1 1	小田ひかり
2 9 日 (火) マルコ 1 4 : 3 2 ~ 3 6	加藤英治
3 0 日 (水) コヘレト 7 : 1 5 ~ 1 8	加藤待子
1 日 (木) サムエル下 1 2 : 2 4 ~ 2 5	加藤美代子
2 日 (金) 歴代誌上 2 2 : 2 ~ 1 0	金井佳世子
3 日 (土) 列王記上 3 : 1 6 ~ 2 8	鎌田美穂子